男鹿南中学校　校報　　令和５年1月1日号

こだま

〒010-0521
男鹿市船川港南平沢字上大畑台30
男鹿市立男鹿南中学校
TEL/FAX 0185-23-3241/24-4947
https://edu.city.oga.akita.jp/ogaminami-js
校報通算　第272号

今年もよろしくお願いいたします！

校長　加藤和彦

新年おめでとうございます。創立３０周年そして男鹿北中との統合となった昨年の学校では、周年記念事業とした「記念式典」や「タイムカプセル開封」、卒業生を講師とする「町の先生」等に加え、修学旅行、南光祭等の諸行事等を新型コロナウイルスの影響を受けながらも生徒や教職員の創意工夫により実施することができました。そして、それらを実践する中から、生徒の成長が見られたこと、確かな成果が得られていることを本当にうれしく感じています。

さて、今年度も残すところ３ヶ月となります。卒業・進級するまでの３ヶ月間は生徒にとって自分自身を‘飛躍,させるための重要な期間とも言えます。３年生は自分の進路を決めるだけではなく、進路先でさらに飛躍する力を付けるための期間、２年生は最上級生としての学校をリードできる力を身に付ける期間、１年生は学校の中心となり４月に入学する新入生のよきモデルとなる力を身に付ける期間となります。生徒一人一人がこれまでの自分の学びや生活を振り返り、目標の達成に向けた具体策を立て、強い意志をもって実行していくことが必要となります。教職員においても、日々の指導・支援に精一杯努めてまいります。

今年もよろしくお願いします！

学校は、１月１５日まで冬季休業となっています。ご家庭、地域の皆様方には、それぞれの目線で生徒を見守っていただきますよう、よろしくお願いいたします。

新生徒会リーダー　新年の抱負

生徒会スローガン「昇 華 ～共鳴し、高め合う～」を掲げて活動をしている現生徒会を牽引する２年生リーダー３人に、新年の抱負を聞きましたので紹介します。

「生徒会事務局に入ってからあっという間に１年が過ぎ、２年生が中心になって活動する順番になりました。自分たちがリーダーという自覚をもち、南中をよりよくしていけるよう、様々なことを全力で頑張りたいと思います。また、スローガンに基づき、さらなる南中の高みを目指して活動していきたいと考えています。」
（生徒会長　石川友徠）

「僕が生徒会事務局員になって早くも３ヶ月が経とうとしています。この間、６人の事務局員メンバーで力を合わせて頑張ってきました。新年を迎え、この後３年生になると大きな行事にも取り組むこととなりますが、大成功させるよう副会長という立場をしっかりと認識して、日々の生活にも取り組んでいこうと思っています。」
（副会長　石川瑛斗）

「気が付けば、もう２年生の終盤に差し掛かっています。改めて時の流れの速さに驚きを感じています。これから学校をリードしていく副会長になり、今はやや不安なこともありますが、しっかり自覚をもって、学校全体が明るく、楽しい雰囲気になることを心掛けて、生徒会事務局員で協力し合いながら、精一杯頑張っていきたいと思います。」
（副会長　茂木心暖）

「体験入学・入学説明会」を開催しました

12月13日(火)、来年度本校入学予定の船一小と北陽小６年生、保護者の方々から参加いただき「体験入学・入学説明会」を実施しました。

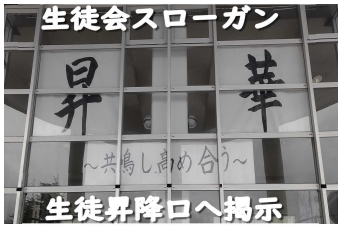
体験授業「英語」

体験授業「理科」

開会式の後、６年生は２班に分かれて、英語と理科の体験授業に参加、同時に、保護者の方々には、「中学校の学習」や「中学校生活の注意点」「入学までの諸準備」などについて、説明をしました。

また、県生涯学習課佐藤社会教育主事を講師としたインターネットの健全利用について考える講座を行った後、生徒会事務局の生徒が６年生に向けた学校紹介を行いました。６年生には４月からスタートする中学校生活にも思いを馳せながら残り３ヶ月となった小学校生活を過ごしてほしいと思います。

生徒会事務局「学校紹介」



生徒昇降口へ掲示

作業は放課後